

登戸小学校の校舎増築計画についての御質問・御意見に対する回答

※個人情報に係る部分は記載を省略しております。

《質問・意見①》

校舎増築計画について、後から遅れて、知りました。

知っている保護者の方もいて、何でこんな大事な情報を、後から、始まってから知らされるのでしょうか？

また、今回でプールも考慮されていたそうですが、プールを解体してその跡地に増築をしていたら、プールはなくなっていたのでしょうか？プールは、なくなつてはいけないと思います。

勝手に大事なことは決めず、父母にも意見を聞いてほしい。

《回答》

登戸小学校においては、児童数の増加による将来的な普通教室数や給食の食数増加等に対応する必要があるため校舎を増築することとしました。

増築校舎の配置については、校庭南側をはじめ、プールの設置場所や校庭北側に増築する3つの案について学校と協議を重ね、プールの民間活用を含めて検討してまいりました。

その結果として、校庭及び既存校舎への日当たりや児童の動線など、子どもたちの学校生活に与える影響をはじめ、工事の施工性や給食食材の搬入等を総合的に検討し、学校の意見を尊重した上で校庭北側に配置する計画としたものです。

なお、増築校舎の事業について説明する機会を設けさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

《質問・意見②》

拝啓、登戸地区子供会及び地元住民を代表して、深い懸念を持って登戸小学校の校舎増築計画に対し申し上げます。計画されている増築の場所について、その重要性を再考いただきたく、ここに嘆願書を提出いたします。

【現行計画の問題点】

提案された増築場所は北側校庭側とありますが、これでは校庭が縮小し生徒の運動活動に制約が生じる恐れがあり、運動会や体育の授業に十分なスペースが確保できなくなる懸念が生じる可能性があります。さらに生徒数が1000人を超える場合、休憩時間にも十分な活動スペースを提供できない恐れがあります。スポーツ庁の室伏広治長官も子供の運動能力の低下について深刻な懸念を示しており、増築後も狭くなる校庭が生徒の運動不足による更なる運動能力低下を招くことが懸念されます。

また、子供の運動能力の低下を防ぐためには学校教育における機会だけでなく、地域のクラブ活動などスポーツ環境の充実が必要とされております。登戸小学校校庭は登戸地域で唯一、軟式野球とサッカーの試合形式の練習を行うことができる環境であり、校庭北側を校舎増築場所とした場合、軟式野球、サッカーの試合形式の練習を行うことができなくなることが想定されます。現在、登戸小学校校庭はボランティアに支えられ、経済的な負担が少なく、気軽に参加できる地域のスポーツクラブ活動として60年以上の歴史を持つ少年野球チームやサッカーチームの拠点として活用されておりますが、試合形式の練習ができなくなった場合には、現在活動しているスポーツクラブの存続が危ぶまれ、登戸地域のスポーツ環境が大きく低下するものと考えられます。

さらに、校庭は地域のさまざまな活動の中心地としての役割も担っています。上述のスポーツクラブに加え、地区運動会、近隣の幼稚園の運動会など、多くの地域の方々がこの校庭を重要な活動拠点として利用しています。これらの活動は学校行事への地域の協力体制を築き、学校と地域の間に良好な関

係を育んできました。校庭の縮小は、これらの価値ある地域活動にも影響を及ぼすことになるかと懸念いたします。

【校舎増築場所の提案】

より適切な増築場所としては、候補にも挙がっていたプールエリアの活用を提案します。資材の搬入路の問題は、現代の建築技術を駆使することで解決可能ではないでしょうか。また、プールエリアの一部を搬入路として利用することも可能かと存じます。プールの授業については、地域内の民間スポーツクラブを活用すること、または近隣の中野島小学校のように新校舎屋上にプールを設けることで対応可能と考えます。

以上何とぞご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。

《回答》

登戸小学校においては、児童数の増加による将来的な普通教室数や給食の食数増加等に対応する必要があるため校舎を増築することとしました。

増築校舎の配置については、校庭南側をはじめ、プールの設置場所や校庭北側に増築する3つの案について学校と協議を重ねてまいりました。

その結果として、校庭及び既存校舎への日当たりや児童の動線など、子どもたちの学校生活に与える影響をはじめ、工事の施工性や給食食材の搬入等を総合的に検討し、学校の意見を尊重した上で校庭北側に配置する計画としたものです。

また、学校は子どもたちの学びの場であるとともに地域コミュニティの拠点でもあり、地域のつながりの場として活用していただくことも大切ですので、工事等により御不便をおかけいたしますが、引き続き地域の方々に学校施設を御利用いただけるよう適切に配慮してまいります。

なお、増築校舎の事業について説明する機会を設けさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。